

筑西
再発見

里山へ行こう。

人と自然 共生の空間

かつて里山は、暮らしのなかの

燃料や食料を確保する大切な場所

でした。そのために、木々の間伐や、

下草刈りなどが行われ、美しい環境が

保たれてきました。

しかし、高度経済成長と私たちの生活様

式の変化によって、多くの里山は忘れら

れ、破壊されていきました。

そんな荒れた里山をよみがえらせようという活

動が全国各地で始まっています。そして、筑西市

にも、里山再生に取り組むグループがあります。

筑西市の里山

西山

丸山

宮の杜

五郎助山

動き出した

『西山』にしやま

私たちの住む筑西市は、そのほとんどが平坦な地形で、肥沃な田園地帯が広がっています。また、市内には雑木林が各所に広がり、豊かな自然環境が残されています。

かつては、この雑木林を利用して、燃料や食料、また、田畑で使う大切な肥料を生み出していました。これが私たちの生活になくてはならない里山の風景でした。

しかし、戦後の復興とともに始まった、高度経済成長の波によって、多くの里山は忘れられ、荒れていきました。残された田や畑も農業の合理化、機械化によって、生き物たちの姿のない場所になっていきました。こうして、人々の心の中から、里山は消えようとしていました。

そのような、手入れされずに、荒れ果てた状態になっている里山を再生する動きが近年、全国各地で始まっています。ゴミの不法投棄に悩む住民グループや子どもたちが自然の中で学ばせたいと考える親たちが里山づくりを始めたのです。

筑西市内でも、現在3つのグループが、里山づくりに取り組んでいます。里山の持つ多様な価値を見直し、人と自然との関わり合いを探ろうと活躍しているみなさんをご紹介します。

嘉家佐和地区の里山再生に取り組むのは、「嘉家佐和・西山の会」(正根寺英夫会長)のみなさんです。この会が本格的に活動を始めたのは今年の1月から。集落の西に位置する、雑木林に捨てられた大量のゴミを自治会で処理したのがきっかけでした。現在は30人のメンバーが里山づくりに参加。荒れ果てた雑木林の間伐、下草刈りなどに汗を流しています。まもなく活動開始から約1年が過ぎようとしています。西山には明るい光が差し込み、人の手によって再生された、昔懐かしい里山の姿が戻りつつあります。

この西山の里山づくりには、常総線沿線地域の魅力を向上させることを目的とした、「常総地域づくりサポーター事業」の補助金が使われています。刈払い機などの購入費用に使われ、行政でも会の活動を支援しています。

収穫の秋を迎え、西山の会では、地域の人たちとの交流事業を計画しています。ますます変化していく西山に足を運んでみませんか。



嘉家佐和 西山の会

しょうこんじ ひでお
正根寺 英夫さん
(嘉家佐和)



西山 間伐、下草狩り、落ち葉さらいなどを行う嘉家佐和西山の会のみなさん。毎月1回、午前中に活動しています。

美しい西山の風景が戻ってきました
みなさん遊びに来てください

ここ西山で里山づくりが始まったきっかけは、不法に投棄されたゴミ処理に始まっています。とてもひどい状況だったため、嘉家佐和自治会が立ち上がり、ゴミの撤去を行いました。地権者の理解を得て、本格的に里山づくりがスタートしたのは、今年の1月から。現在では、30人のメンバーが間伐や下草刈りなどの作業を行っています。ほかの里山と較べるとまだまだですが、少人数のグループに分かれて、研修会に出かけるなどして、知識や技術を磨いています。

西山は、湿地と雑木林が入り組み、とても美しい景観を有しています。雑木林の整備が一段落したら、水辺をきれいにしていきたいと考えています。夏の夜に蛍が飛んでくれたらうれしいですね。

ゴミの山だったころから較べると見違えるようになりました。ぜひ、市民のみなさんに足を運んでもらいたいと思います。



NPO 法人 里山を守る会

まさき まさる
笹木 勝さん (注)

丸山の里山づくりは、平成14年から取り組んでいます。私は丸山の方を担当しています。

この丸山の里山づくりが動き出したきっかけは、大量に捨てられたゴミでした。きれいな山にしてあげば、捨てられないだろうということで、自治会のみなさんに協力してもらいました。ゴミは、2トンダンプ4台分もあったんですよ。以来、間伐、下草刈り、落ち葉さらいなどを毎月行い、里山らしくなってきました。今では県内外から視察団を迎えるほどになりました。

五郎助山、丸山は子どもたちとの交流を大切にしています。昔ながらの里の生活を体験してもらおうと、田植えや稲刈り、さつまいも焼き、自然観察会などを行っています。

また、夏には水辺に^{ほたる}蛍が飛び交います。蛍を子どもたちに見せたくて、会員が寒い時期から蛍の幼虫の住みやすい環境を整備しているんですよ。ぜひ、家族みんなで遊びにきてください。

子どもたちの笑顔が見たいから



写真提供：茨城新聞社

学習の里『五郎助山・丸山』

ごろすけやま まるやま

年間を通して、さまざまな体験学習ができる五郎助山、丸山。10月には、関城東小学校の5年生が稲刈り体験を行いました。

平成12年から活動を始めた「里山を守る会」(岩月正勝理事長)は県内でも有数の里山グループです。「五郎助山」と「丸山」の2か所を管理し、会員も100人を超えています。また、平成16年には、環境保全と子どもたちの健全育成を目的とした、特定非営利活動法人(NPO法人)として新たなスタートを切りました。

里山を守る会がすすめる里山づくりの特徴は、年間を通して、子どもたちへ学習の場を提供していることです。

五郎助山は関城西小学校に近く、また、丸山は関城東小学校に近いことから、学校側でも授業の一環としての里山体験を積極的に取り入れています。春には、裸足で田んぼに入り田植えをし、秋には鎌を持って稲刈り、脱穀には昔ながらの足踏み式の脱穀機を使います。普段、自分たちが口に入っているお米を、自分たちの手でつくるという

経験に、子どもたちや保護者からとても好評です。里山を訪れるのは、小学生だけではありません。幼稚園児や保育園児はもちろんですが、就園前の子どもたちと若いお母さんたちの交流の場にもなっています。子育ての悩みや家庭でのストレスが豊かな自然の力によって解消されるようです。

五郎助山と丸山は自然の宝庫です。里山の再生によって、多種多様な動物が生息しています。また、今でもとても貴重になった^{ほたる}蛍も毎年6月から8月にかけて観察することが出来ます。最近では、子ギツネも目撃されています。

多くの人たちに親しまれる、五郎助山と丸山。それは会員のみなさんが山を愛し、山が苦勞を喜びに代えてくれるからです。今日も子どもたちの声が聞こえています。みなさんも足を運んでみませんか。



【上】炭焼き小屋では竹炭が焼かれていました。【下】稲わらで縄をなう、五郎助山の管理人・小島政男さん(関本)

里山での活動は、私のストレス解消の場

『宮の杜里山づくりの会』は、明野地区周辺のまちづくりを考える「ぶっぺいの会」の部会として毎月1回程度活動しています。町の中を点検して歩いた際に、雑木林にゴミが散乱しており、「美しいまちづくりのためにはまず身近な自然を守り伝えることが大切」と考え、里山への取り組みを始めました。宮山ふるさとふれあい公園内の雑木林を「宮の杜」と名付け、平成15年から下草刈り・枝打ち・落ち葉さらいなどの手入れ作業に加え、散策路・案内板・休憩所などの整備や自然観察会の開催などを手作りですしずつ行ってきました。

実は私、水戸市在住です。毎回作業に向かうのは結構大変ですが、自然の中で新鮮な空気を吸って体を思いっきり動かすと身も心もスッキリして、帰るころにはいつも元気になっています。昔の人は里山を手入れして必要な薪などを手に入れてきましたが、日夜机に向かい、多くのストレスを抱える現代人にこそ、里山が必要とされているのかもしれない。

宮の杜 里山づくりの会

あくつ ゆうこ
阿久津 祐子さん



宮山ふるさとふれあい公園内の里山で活動しているのは、「宮の杜里山づくりの会」(海老沢啓一会長)のみなさん。もともとは明野地区周辺のまちづくりを考える「ぶっぺいの会」のみなさんが、歴史ある宮山の景観や動植物の保護を目的に活動を開始しました。平成15年度から本格的に活動をはじめ、ようやく散策路や休憩所の整備が終わりました。現在では、定期的の下草刈りや落ち葉さらいなどを行っています。

この公園のある場所は、前方後円墳のあった場所で、今でもその姿が確認できます。また、一番標高の高いところには、古代人が積んだと言われている巨石の石群があります。人はいつのころからかこの山を石倉山と呼ぶようになりました。里山づくりの会では、この神秘に満ちた里山の再生に力を注ぐ一方で、地元の子どもたちを集めて、歴史語りや自然観察会などを行っています。ぜひ、みなさんも宮山ふるさとふれあい公園のあまり知られていない、隠れた魅力に触れてみませんか。

神秘の山『宮の杜』



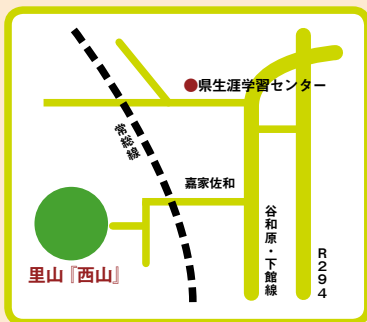
【右】観察会で子どもたちに里山の大切さを語る海老沢啓一会長
【左】里山の入り口に「宮の杜」の大きな看板を建てました。

みなさんも『里山づくり』に参加してみませんか

今回紹介した里山グループでは、会員を募集しています。特別な知識や技術なんか必要ありません。四季の変化を肌で感じられる雑木林を舞台に、新しい自分を発見してみましょう。

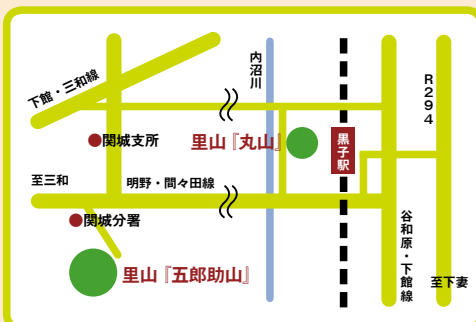
■西山 (嘉家佐和)

「嘉家佐和 西山の会」
正根寺英夫会長 Tel 24-8711



■五郎助山・丸山 (舟生・木戸)

NPO 法人「里山を守る会」
岩月正勝理事長 Tel 090-7906-1082



■宮の杜 (宮山)

「宮の杜里山づくりの会」
海老沢啓一会長 Tel 52-1660

